

I 小学生すくすくテスト結果について

令和5年度大阪府新学力テスト（小学生すくすくテスト）の豊中市全体の結果についてお知らせします。

1. テスト及びアンケートの概要

(1) 目的

子どもたち一人ひとりが、学びの基盤となる言語能力や読解力、情報活用能力等を向上させ、これからの予測困難な社会を生き抜く力を着実につけること。

(2) 実施期間 令和5年(2023年)4月17日(月)～4月25日(火)

(3) 対象学年・参加児童数

府内市町村立小学校・義務教育学校前期課程 第5学年、第6学年の全児童
(本市立小学校・義務教育学校前期課程の参加児童数

第5学年 3,638人 第6学年 3,641人)

(4) 実施内容

① 教科問題、教科横断型問題

- ・第5学年は、国語、算数、理科、わくわく問題（教科横断型問題）
- ・第6学年は、理科、わくわく問題（教科横断型問題）
- ・出題範囲は、「小学校学習指導要領（平成29年告示）」に示された内容で、各学年とも原則として前学年までの学習内容とする。
- ・教科問題については、当該学年までに定着すべき学習内容で、基礎的な知識及び技能とともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を問う問題等とする。
- ・教科横断型問題については、特定の教科の枠にとらわれず、複数の文書や資料から情報を読み取ったり、問いに対して判断の根拠や理由を明確にして自身の考えを表現したりする力を問う問題等とする。
- ・出題形式については、選択式及び短答式に加え、記述式とする。

② 児童アンケート

児童自身の目標に向かって頑張る力、気持ちコントロールする力、人と関わる力、次の学びや生活にいかす力、好奇心等に関する内容や、学習状況、学級や授業等に関する意識等のアンケートを実施。

2. 各教科及びアンケート結果の公表

(1) 大阪府教育委員会の基本方針

各教科及びアンケート結果については、すすすくウォッチの趣旨・目的を達成するため、適切に取り扱うものとし、公表にあたっては、教育委員会や学校が、保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要である一方、児童等への影響を十分配慮し、各学校の教育活動に支障を及ぼすことのないようにする。

(2) 本市の基本方針

本市においては、各教科及びアンケートの趣旨・目的に基づき、児童の豊かな学びに向けた教育の充実をさらにすすめていくため、分析結果の公表のあり方などについては、次のように示すこととしました。

- ① 各教科及びアンケートは、子どもたち一人ひとりが、学びの基盤となる言語能力や読解力、情報活用能力等を向上させ、これからの予測困難な社会を生き抜く力を着実につけることを目的としていることを踏まえ、平均点などの数値のみの公表ではなく、教科問題や教科横断型問題、児童アンケートの内容や今求められる学力などの視点から児童の強みや課題、観点別に分類し、教育・指導の充実につながる結果・分析の公表とする。
- ② 公表に際しては、教科問題や教科横断型問題に関する設問・観点別の数値、児童アンケート(生活習慣、「未来に向かう力」「好奇心」、学校生活・学習状況等に関する質問)の数値を公表するとともに、教科問題や教科横断型問題結果と児童アンケート結果との関係を分析し、特徴的な状況等を公表する。

(3) 結果の公表について

豊中市教育委員会事務局のホームページに結果概要・報告を掲載することで広く情報発信し、保護者・市民の皆様と成果や課題の共有を図ります。

関連ホームページ

● 大阪府 web サイト

「小学生すすすくウォッチ」

<https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/sukusuku/index.html>

「令和5年度すすすくウォッチ ー 問題・解答(例)について ー」

https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/sukusuku/r5_monndai.html

● 豊中市 web サイト

「小学生すすすくウォッチ結果」

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kosodate/kyo_iin/gakkodukuri/sukusuku/index.html